

ふ系230号 (相844)

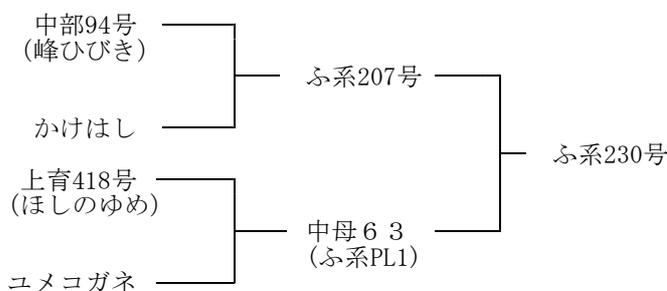
交配番号 藤交03-2

交配組合せ ふ系207号/中母63

系統(集団)番号 04BF-2・05Si-24・06L73・07L3017 (PE9)・08L4061 (E6)・09L4059 (09E6)

I 来歴

「ふ系230号」は、2003年夏期に青森県農林総合研究センター藤坂稲作研究部（現地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所藤坂稲作研究部）において「ふ系207号」を母、「中母63（ふ系PL1）」を父として人工交配を行い、同年冬期間にF₁を、翌2004年にF₂及びF₃を温室で世代促進栽培した。2005年にF₄を一般圃場で個体選抜した。2006年F₅以降は系統栽培によって選抜と固定を図ってきた。2007年にF₆を生産力検定予備試験並びに特性検定試験に供試し、2008年及び2009年に「相844」として生産力検定本試験並びに系統適応性検定試験、特性検定試験に供試した結果、有望と認められたので「ふ系230号」の地方番号を付し、2010年から関係各県に配付して地方適否を検討する。2010年度で雑種第9代である。



ふ系230号の系譜図

II 特性の概要

「ふ系230号」は、出穂期、成熟期が「ユメコガネ」並の“極早生”に属する。稈長、穂長が「ユメコガネ」よりやや長く、穂数は「ユメコガネ」よりやや多い“やや短稈”、“中間型”の粳種である。苗丈は「ユメコガネ」より長く、苗の葉色は「ユメコガネ」並である。最高分けつ期頃の草丈は「ユメコガネ」よりやや長く、茎数は「ユメコガネ」よりやや多く、葉色は「ユメコガネ」よりやや淡い。穂揃期の草姿は、止葉が直立し良好である。稈の細太は“やや太”，剛柔は“やや剛”で、倒伏抵抗性は「ユメコガネ」並の“やや強”である。粒着密度は「ユメコガネ」より密粒の“やや密”で、芒性は“やや短”の芒を“少”程度生じ、ふ先色は“白”である。収量性は「ユメコガネ」より多収である。玄米は、形状が“中”，大小は“中”で、千粒重は「ユメコガネ」並である。玄米品質は「ユメコガネ」に優る“上下”である。食味は「ユメコガネ」に優る“上下”である。いもち病抵抗性は、真性抵抗性遺伝子型が*Pia, Pii, Pita*, (*Pik*は不明)と推定され、圃場抵抗性は葉いもち、穂いもちともに“やや強”である。障害型耐冷性は「ユメコガネ」並の“極強”である。穂発芽性は“やや易”である。

直播栽培では、耐倒伏性は「ユメコガネ」並で、収量性は「ユメコガネ」より多収である。

III 試験成績

1. 特性調査成績

系統名 及び 品種名	稈		芒		ふ先色	粒着 疎密	脱粒 難易	玄米	
	細太	剛柔	多少	長短				形状	大小
ふ系230号	やや太	やや剛	少	やや短	白	やや密	難	中	中
ユメコガネ	中	やや剛	少	短	白	中	難	中	中
かけはし	やや太	やや剛	稀	極短	白	やや密	難	中	中
ゆめあかり	やや太	剛	極少	極短	白	やや密	難	中	やや小
まっしぐら	太	剛	極少	極短	白	やや密	難	中	やや小

2. 生産力検定試験成績

1) 移植栽培

(1) 耕種概要

試験年度	試験区	播種 月日	移植 月日	本田施肥量 (kg/a)						一区 面積 (m ²)	栽植密度			1株 栽植 本数	反復 回数
				基肥量			追肥量				条間 (cm)	株間 (cm)	m ² 当た り株数		
				N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O						
2007	標肥区	4. 9	5. 17	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	4	24	15	27.8	3~4	1
2008	標肥区	4. 9	5. 16	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3~4	2
	多肥区	4. 9	5. 16	0.9	0.9	0.9	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3~4	2
2009	標肥区	4. 10	5. 18	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3~4	2
	多肥区	4. 10	5. 15	0.9	0.9	0.9	0.2	—	—	5	24	15	27.8	3~4	2

注. 中苗散播ハウス畑苗代(箱育苗)である。

(2) 生育調査成績

系統名 及び 品種名	試験年度	標肥区						多肥区					
		出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	倒伏 ²⁾ 程度	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	倒伏 ²⁾ 程度
		ふ系230号	2007	7. 27	9. 8	71	18.2	578	0.0	—	—	—	—
	2008	7. 29	9. 18	80	18.6	458	0.0	7. 31	9. 22	86	18.8	500	2.0
	2009	8. 2	9. 14	72	17.5	438	0.0	8. 1	9. 16	76	18.6	510	0.0
	平均	7. 30	9. 13	74	18.1	491	0.0	8. 1	9. 19	81	18.7	505	1.0
(標) ユメコガネ	2007	7. 26	9. 5	65	17.3	447	0.0	—	—	—	—	—	—
	2008	7. 30	9. 17	75	17.7	406	0.2	7. 31	9. 20	79	18.1	457	1.5
	2009	8. 1	9. 14	70	17.5	429	0.0	8. 1	9. 16	75	17.7	475	0.0
	平均	7. 29	9. 12	70	17.5	427	0.1	8. 1	9. 18	77	17.9	466	0.8
(比) かけはし	2007	7. 29	9. 8	65	16.5	468	0.0	—	—	—	—	—	—
	2008	8. 3	9. 23	76	16.5	444	0.2	8. 5	9. 27	82	16.5	515	0.0
	2009	8. 4	9. 16	72	16.1	446	0.0	8. 3	9. 19	77	16.8	518	0.0
	平均	8. 1	9. 16	71	16.4	453	0.1	8. 4	9. 23	79	16.7	517	0.0
(比) ゆめあかり	2007	8. 3	9. 11	66	17.2	472	0.0	—	—	—	—	—	—
	2008	8. 6	9. 27	75	18.2	386	0.0	8. 8	9. 29	81	17.9	431	0.3
	2009	8. 9	9. 19	72	17.2	385	0.0	8. 8	9. 21	76	17.5	454	0.0
	平均	8. 6	9. 19	71	17.5	414	0.0	8. 8	9. 25	79	17.7	443	0.2
(比) まっしぐら	2007	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2008	8. 8	9. 30	72	18.2	378	0.0	8. 9	10. 1	77	17.5	415	0.0
	2009	8. 10	9. 23	69	16.5	401	0.0	8. 11	9. 25	72	16.6	451	0.0
	平均	—	—	—	—	—	—	8. 10	9. 28	75	17.1	433	0.0

注. ²⁾ 倒伏程度は, 0 (無) ~5 (甚) で表示した。

(3) 収量調査成績

系統名 及び 品種名	試験年度	標肥区						多肥区				
		全重 (kg/a)	玄米重 (kg/a)	同左 標準 比(%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)	不稔 歩合 (%)	全重 (kg/a)	玄米重 (kg/a)	同左 標準 比(%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)
		ふ系230号	2007	143.4	51.6	107	3.2	21.7	22.2	—	—	—
	2008	150.0	64.8	113	2.6	24.4	—	164.2	69.5	115	5.0	23.2
	2009	138.8	56.8	105	2.4	22.9	—	158.7	65.8	113	3.2	22.9
	平均	144.1	57.7	108	2.7	23.0	—	161.5	67.7	114	4.1	23.1
(標) ユメコガネ	2007	124.8	48.4	(100)	4.3	21.6	13.8	—	—	—	—	—
	2008	146.5	57.3	(100)	4.4	23.8	—	150.3	60.5	(100)	9.7	22.8
	2009	129.6	54.3	(100)	4.0	22.8	—	150.3	58.5	(100)	9.4	22.7
	平均	133.7	53.3	(100)	4.2	22.7	—	150.3	59.5	(100)	9.6	22.8
(比) かけはし	2007	136.3	39.2	81	4.6	21.2	33.0	—	—	—	—	—
	2008	157.7	69.2	121	2.5	24.8	—	159.8	72.3	120	4.0	24.4
	2009	144.1	60.9	112	3.4	23.3	—	168.6	69.8	119	7.2	22.9
	平均	146.0	56.4	106	3.5	23.1	—	164.2	71.1	120	5.6	23.7
(比) ゆめあかり	2007	149.1	38.8	80	9.6	19.6	26.3	—	—	—	—	—
	2008	160.8	65.8	115	5.2	23.8	—	164.9	65.5	108	6.5	23.0
	2009	157.7	59.5	110	5.0	21.8	—	173.3	63.6	109	7.6	21.5
	平均	155.9	54.7	103	6.6	21.7	—	169.1	64.6	109	7.1	22.3
(比) まっしぐら	2007	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	2008	161.3	63.2	110	3.4	24.7	—	176.6	66.6	110	4.5	24.0
	2009	164.8	57.6	106	2.9	23.0	—	169.2	60.9	104	4.5	22.9
	平均	—	—	—	—	—	—	172.9	63.8	107	4.5	23.5

(4) 品質調査成績

系統名 及び 品種名	試験 年度	標肥区		多肥区	
		玄米 品質	検査 等級	玄米 品質	検査 等級
ふ系230号	2007	4.0	3中	—	—
	2008	3.8	2上中	4.3	2上
	2009	4.8	2中	5.8	2下
	平均	4.2	2中下	5.1	2中
(標) ユメコガネ	2007	5.5	3中下	—	—
	2008	5.4	2上	5.9	2下
	2009	5.8	2中下	6.0	2下3上
	平均	5.6	2下	6.0	2下
(比) かけはし	2007	5.3	2下	—	—
	2008	4.9	2中下	4.8	2上中
	2009	4.8	2上	5.5	2中
	平均	5.0	2中	5.2	2中
(比) ゆめあかり	2007	3.8	2中	—	—
	2008	4.5	3上中	4.3	2上
	2009	3.0	1下2上	4.5	2上
	平均	3.8	2中下	4.4	2上
(比) まっしぐら	2007	—	—	—	—
	2008	4.8	3下	4.3	2上中
	2009	4.3	2上中	4.8	2中
	平均	—	—	4.6	2中

2) 湛水直播栽培

(1) 耕種概要

試験 年度	試験区	播種 月日	本田施肥量 (kg/a)						一区 面積 (㎡)	播種量 (粒/㎡)	反復 回数
			基肥量			追肥量					
			N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O			
2008	標肥区	5. 8	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	4.2	150	2
	多肥区	5. 8	0.9	0.6	0.6	0.3	—	—	4.2	150	2
2009	標肥区	5.11	0.6	0.6	0.6	0.2	—	—	4.2	150	2

注. カルパーコーティングなしの催芽種子を表面播種した。

(2) 生育、収量、品質調査成績

系統名 及び 品種名	苗立 率 ²⁾ (%)	出穂 期 (月.日)	成熟 期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本 /㎡)	倒伏 程度 (0-5)	全重 (kg/a)	玄米 重 (kg/a)	同左 標準比 (%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)	玄米 品質	検査 等級
標肥区(2008年)														
ふ系230号	47.2	8. 6	9.29	75	18.7	452	0.4	168.8	74.4	109	3.3	24.6	5.3	2中
ユメコガネ	49.5	8. 6	9.28	68	18.0	598	0.2	150.4	68.5	(100)	3.8	24.4	5.8	2中下
かけはし	36.6	8. 9	9.30	69	17.5	397	0.1	146.8	65.7	96	3.4	24.9	5.1	2中
まっしぐら	50.1	8.16	10. 9	72	18.7	570	0.3	181.9	66.1	97	6.8	23.3	4.5	3上
多肥区(2008年)														
ふ系230号	47.1	8. 7	9.30	76	18.9	496	0.5	161.3	68.7	105	3.2	24.4	4.8	2中下
ユメコガネ	47.6	8. 6	9.28	69	17.7	558	0.0	145.0	65.0	(100)	3.5	24.3	5.8	2下
かけはし	35.2	8. 9	9.30	70	17.5	404	0.1	141.6	62.4	96	2.7	24.9	5.0	2下
まっしぐら	42.5	8.16	10. 9	70	18.7	430	0.0	173.5	62.8	97	5.4	23.5	4.3	2下
標肥区(2009年)														
ふ系230号	85.2	8.10	9.27	65	17.1	621	1.0	149.0	63.2	115	2.4	23.3	6.0	3下
ユメコガネ	47.7	8.11	9.29	57	16.7	450	0.0	118.0	55.2	(100)	2.5	24.3	5.0	3下

注. ²⁾ 試験区全体の苗立ち数÷播種粒数×100

3) 育成現地試験 (七戸町, 2009年)

系統名 及び 品種名	出穂 期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本 /㎡)	倒伏 程度 (0-5)	全重 (kg/a)	玄米 重 (kg/a)	同左 標準比 (%)	屑米 重 (kg/a)	玄米 千粒重 (g)	玄米 品質	検査 等級
ふ系230号	8. 8	71	17.7	395	0	127.1	51.4	111	2.9	23.0	3.5	1下
ユメコガネ	8. 4	60	15.5	335	0	107.0	46.3	(100)	1.7	23.2	5.0	2中
かけはし	8. 9	69	16.3	384	0	123.9	54.0	117	2.7	23.7	4.5	2上中
ゆめあかり	8.13	68	17.4	335	0	117.5	44.8	97	5.1	21.2	4.5	2上
まっしぐら	8.15	65	17.6	329	0	123.5	42.4	92	4.4	22.7	5.0	2下

4) 系統適応性検定試験

試験地	試験年度	系統名及び品種名	出穂期(月・日)	成熟期(月・日)	稈長(cm)	穂長(cm)	穂数(本/m ²)	倒伏(0-5)	全重(kg/a)	玄米重(kg/a)	同左標準比(%)	玄米千粒重(g)	玄米品質	検査等級
岩手県北(移植)	2008	ふ系230号	8. 2	9.25	96	18.2	529	0.5	166	70.0	109	23.8	5.0	2中下
		ユメコガネ	8. 1	9.23	85	17.8	551	0.0	148	64.2	(100)	23.7	5.0	2中下
		かけはし	8. 5	9.28	85	16.6	529	0.3	185	72.9	114	23.9	5.0	2中
岩手県北(移植)	2009	ふ系230号	8. 3	9.30	81	17.6	558	0.5	161	66.6	111	22.7	3.8	1下
		ユメコガネ	7.31	9.27	76	17.5	477	0.1	142	59.9	(100)	22.5	4.0	1下
		かけはし	8. 4	9.27	78	15.8	504	0.1	162	69.7	116	23.0	3.0	1中下

試験地	年度	有望度	概評
岩手県北	2008	×	ユメコガネより多収だが長茎で倒伏する
岩手県北	2009	×	ユメコガネ並の品質で多収だが、やや長稈

7. 特性検定試験成績

1) いもち病抵抗性

(1) 葉いもち抵抗性

系統名及び品種名	推定遺伝子型	2007年 育成地 ¹⁾		2008年 育成地 ³⁾ 愛知・山間				2009年 育成地 ¹⁾		平均発病程度	総合判定
		発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾		
ふ系230号	<i>Pia, i, (k), ta</i>	3.6	mr	2.8	mr	9.8	ms	2.3	rr	4.6	mr
ヒメノモチ	<i>Pik</i>	3.1	(r)	2.3	(r)	7.3	(r)	2.7	(r)	3.9	r
サカキモチ	<i>Pik</i>	3.2	r	2.8	mr	6.1	rr	3.9	m	4.0	r
ふ系69号	<i>Pik</i>	6.6	(s)	5.4	(s)	10.0	(s)	4.8	(s)	6.7	s
ムツニシキ	<i>Pia, k</i>	6.3	s	2.9	mr	-	-	4.8	s	-	-

注. ¹⁾ レース137.3菌を使用したビニールハウス内隔離試験の結果を示す。

¹⁾ 発病程度は葉いもち抵抗性調査基準による0~10の11段階。

²⁾ rrは“極強”，rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”，msは“やや弱”，sは“弱”を示す。

()は，判定基準を示す。

(2) 穂いもち抵抗性

系統名及び品種名	推定遺伝子型	2008年			2009年			平均発病程度	総合判定 ²⁾
		出穂期	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾	出穂期	発病 ¹⁾ 程度	判定 ²⁾		
ふ系230号	<i>Pia, i, (k), ta</i>	8. 2	0.4	r<	7.29	3.5	m	2.0	mr
ユメコガネ	<i>Pia, i, k, ta</i>	8. 3	2.1	m	7.30	4.0	(m)	3.1	m
マツマエ	<i>Pik</i>	8. 2	2.3	(m)	-	-	-	-	-
ふ系86号	<i>Pia, k</i>	8. 2	4.4	(s)	-	-	-	-	-
シモキタ	<i>Pia, ta</i>	8.11	2.2	m	-	-	-	-	-

注. ¹⁾ 発病程度はいもち抵抗性調査基準による0~10の11段階。

²⁾ rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”，sは“弱”を示す。

()は，判定基準を示す。

2) 障害型耐冷性

系統名 及び 品種名	2007年 ¹⁾						2008年 ¹⁾					
	19.3℃ ²⁾			19.1℃ ²⁾			19.3℃ ²⁾			19.1℃ ²⁾		
	出穂期 (月.日)	不稔 歩合 (%)	判定 ²⁾									
ふ系230号	7.26	15.5	rr	7.27	48.8	r	8.4	22.9	rr	8.4	22.1	rr
ユメコガネ	7.22	14.8	(rr)	7.23	38.6	(rr)	8.1	24.4	(rr)	8.2	23.2	(rr)
ハツコガネ	7.23	49.3	(m)	7.24	86.5	(m)	8.3	71.1	m	8.3	68.3	(m)
マツマエ	7.24	44.3	m	-	-	-	8.5	78.0	(m)	8.5	74.4	m

系統名 及び 品種名	2009年 ¹⁾						平均 不稔 歩合 (%)	総合 判定
	19.1℃ ²⁾			18.9℃ ²⁾				
	出穂期 (月.日)	不稔 歩合 (%)	判定 ²⁾	出穂期 (月.日)	不稔 歩合 (%)	判定 ²⁾		
ふ系230号	8.5	21.2	rr	8.6	39.6	rr	28.4	rr
ユメコガネ	8.2	27.7	(rr)	8.1	39.2	(rr)	28.0	rr
ハツコガネ	8.3	77.2	m	8.3	86.9	m	73.2	m
マツマエ	8.5	75.5	(m)	8.4	89.8	(m)	-	m

注. ¹⁾ 恒温深水法。

²⁾ 処理期間の平均水温を示す。

²⁾ rrは“極強”，rは“強”，mrは“やや強”，mは“中”を示す。()は，判定基準を示す。

3) 穂発芽性

系統名 及び 品種名	2007年		2008年		2009年		平均 発芽 指数	総合 判定
	発芽 ¹⁾ 指数	判定 ²⁾	発芽 ¹⁾ 指数	判定 ²⁾	発芽 ¹⁾ 指数	判定 ²⁾		
	ふ系230号	1.7	r	5.4	ms	8.2		
ユメコガネ	1.3	r	1.7	mr	5.8	m	2.9	mr
かけはし	4.9	(ms)	5.3	(ms)	7.3	(ms)	5.8	ms
ゆめあかり	2.7	(mr)	1.3	r	7.7	ms	3.9	mr
ゆきのはな	-	-	2.3	(mr)	3.8	(mr)	-	mr

注. ¹⁾ 発芽率を達観で調査し，1 (10%以下) ~10 (90~100%) の指数で表示した。

²⁾ rは“難”，mrは“やや難”，mは“中”，msは“やや易”，sは“易”を示す。()は，判定基準を示す。

4) 食味¹⁾

生産年 及び 生産地	系統名 及び 品種名	総合 評価	外観	香り	味	粘り	硬さ	基準品種名	ハ 礼 実 施 人 数	年 月 日
2008 藤坂	ふ系230号	-0.091	0.182	0.000	0.000	-0.091	0.000	かけはし	11名	2008.12.1
2009 藤坂	ふ系230号	0.333*	0.083	0.000	0.083	0.167	-0.333*	まっしぐら	12名	2009.11.16
	ユメコガネ	0.167	-0.083	0.000	0.083	0.000	0.083			
2009 藤坂	ふ系230号	0.182	0.091	0.000	0.000	0.182	0.091	まっしぐら	11名	2009.12.24
	かけはし	0.091	-0.091	0.000	0.091	0.091	0.182			
2009 七戸	ふ系230号	0.182	0.182	0.000	0.000	0.091	-0.091	かけはし	11名	2009.12.21
	ユメコガネ	-0.818***	-0.273	0.000	-0.364	-0.636	0.818***			

注. ²⁾ 評価基準：-3 (極めて悪い・粘らない・軟らかい) ~0 (同じ) ~+3 (極めて良い・粘る・硬い)

*, **, ***はt検定の結果，基準品種との差がそれぞれ5%，1%，0.1%水準で有意であることを示す。

5) 白米のタンパク質含有率¹⁾(%)

系 統 名 及び品種名	2007年 ²⁾	2008年	2009年	平均
ふ系230号	7.7 (22.2)	7.1	6.9	7.2
ユメコガネ	7.8 (13.8)	7.8	7.4	7.7
かけはし	8.7 (33.0)	7.1	6.8	7.5
ゆめあかり	8.4 (26.3)	7.3	6.7	7.5
まっしぐら	-	7.0	6.7	-

注. ¹⁾タンパク質含有率はインフラライザー450を用いて測定した。

²⁾不稔多発下の値である。()内の数値は不稔歩合(%)を示す。

6) 白米のアミロース含有率¹⁾(%)

系 統 名 及び品種名	2007年 ²⁾	2008年	2009年	平均
ふ系230号	18.2	20.9	21.8	20.3
ユメコガネ	17.3	20.3	21.1	19.6
かけはし	17.4	21.4	22.2	20.3
ゆめあかり	14.7	20.1	21.4	18.7
まっしぐら	-	20.4	22.4	-

注. ¹⁾アミロース含有率はオートアナライザーⅡを用いて測定した。

²⁾不稔多発下の値で、各不稔歩合については5)を参照。

7) 味度¹⁾

系 統 名 及び品種名	2007年 ²⁾	2008年	2009年	平均
ふ系230号	62.0	80.6	80.5	74.4
ユメコガネ	58.8	66.0	70.1	65.0
かけはし	58.9	76.1	79.7	71.6
ゆめあかり	66.2	78.2	76.8	73.7
まっしぐら	-	80.8	81.9	-

注. ¹⁾味度は、東洋精米機味度メーターを用いて測定した。

²⁾不稔多発下の値で、各不稔歩合については5)を参照。

8) 低温下での発芽性、出芽性検定(2009年)

品 種 名 及 び 系 統 名	低温発芽性 ¹⁾		低温伸長性 ¹⁾		低酸素伸長性 ¹⁾		土中出芽性 ¹⁾	
	発芽 率 (%)	判 ²⁾ 定	平均	判 ²⁾	平均	判 ²⁾	出芽 率 (%)	判 ²⁾ 定
			鞘葉長 (mm)	定	鞘葉長 (mm)	定		
ふ系230号	44	やや良	1.9	中	7.0	やや良	70.0	極良
かけはし	19	(中)	1.9	(中)	3.0	(中)	22.9	(中)
ユメコガネ	23	中	1.0	やや劣	3.8	中	36.3	やや良
相677	73	良	2.6	中	13.3	極良	65.4	良- 極良
Sesia	83	良	3.8	やや良	9.5	極良	58.8	良
Arroz da Terra	98	(極良)	4.4	やや良	15.4	(極良)	92.5	極良
Dunghan Shali	96	極良	7.1	(極良)	13.6	極良	69.2	極良
00L3246	95	極良	3.5	やや良	11.5	良	72.9	(極良)

注. ¹⁾低温発芽性は、濾紙を敷いたシャーレに50粒播種、水道水を10ml加え30℃で24時間浸種後、13℃で3日間処理し、発芽率を調査。

²⁾低温伸長性は、低温発芽性を測定後、更に15℃で5日間処理し鞘葉長を測定。

³⁾低酸素伸長性は、管ビンに20粒播種、管ビンを水道水で満たし密栓し、15℃で24時間処理後、30℃で24時間処理、さらに18℃で7日間処理後、鞘葉長を測定。

⁴⁾土中出芽性は、1cm深シャーレに催芽初を30粒播種後、シャーレ上面まで代かき土壌を覆土し、15℃で14日間処理後の出芽率を調査。

⁵⁾()内は判定基準。

IV 固 定 度 実用的形質については、ほぼ固定したと思われる。

V 配付可能な種子量 約7.0kg

VI 配付予定地 寒冷地及びその他の山間冷涼地帯。